

日本薬学会第143年会 受賞者一覧

受賞名	在籍	学年(受賞時)	受賞者氏名	所属教室名・研究室名	演題名	コメント ※任意
学生優秀発表賞 (口頭発表の部)	薬学部	4年	大久保 瑛介	内分泌薬理学教室	胎盤絨毛を構成する栄養膜細胞の分化・融合に対する短鎖脂肪酸の作用	この度は、学生優秀発表賞(口頭発表の部)を受賞することができ、大変うれしく思います。本研究では、胎盤形成に関わる栄養膜細胞の分化・融合短鎖脂肪酸の関与について検証しました。研究の遂行にあたりご指導ご鞭撻をいただいた内分泌薬理学教室の田村和広教授、吉江幹浩准教授をはじめとする諸先生方、先輩方にこの場を借りて御礼申し上げます。今後さらに研究活動に励んでいきたいと思います。
	薬学部	5年	齊藤 弘康	内分泌薬理学教室	ライディヒ細胞のテストステロン産生におけるプログステロン受容体膜構成因子1(PGRMC1)の役割	この度は、口頭発表の部において学生優秀発表賞を受賞することができ、大変光栄に思います。本研究では、プログステロン受容体膜構成因子(PGRMC1)が精巣ライディヒ細胞におけるテストステロン産生を促進的に調節することを明らかにしました。受賞にあたり、ご指導ご鞭撻を賜りました田村和広教授、吉江幹浩准教授をはじめとする内分泌薬理学教室の皆様、この場を借りて御礼申し上げます。
	薬学研究科 薬学専攻	博士課程2年	志田 颯	薬品化学教室	トリプトファン残基を標的としたチオエーテル依存的スルフェニル化反応の開発	この度は、日本薬学会143年会でこのような栄えある賞を頂くことができ、大変嬉しく思います。本研究を遂行するにあたり、日頃ご指導ご鞭撻を賜りました林良雄教授、田口晃弘講師をはじめとする薬品化学教室の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
	薬学研究科 薬学専攻	博士課程3年	大村 紀子	薬品化学教室	筋ジストロフィー由来ナンセンス変異に対するネガマイシン誘導体のリードスルー効率	この度は優秀発表賞をいただきまして大変光栄に思います。私たちは、遺伝子変異を読み飛ばす(リードスルー)という大変ユニークな活性を有する低分子化合物ネガマイシンに着目し、筋ジストロフィーをはじめとした遺伝性疾患の治療薬創製研究に日夜取り組んでいます。今回の研究発表では、ネガマイシンのリードスルー活性が遺伝子変異周辺の塩基配列に大きく影響されることを示しました。本成果をもとに、リードスルー現象のメカニズム解明に引き続き挑戦していく所存です。研究の遂行にあたり、ご指導を賜りました林良雄教授をはじめとする薬品化学教室の皆様、心より感謝申し上げます。
	薬学研究科 薬学専攻	博士課程4年 (2022年度修了)	佐々木 愛理	薬物送達学	筋ジストロフィー治療に向けた筋組織指向型mRNA封入脂質ナノ粒子の開発	
	生命科学研究所	博士後期課程3年 (2022年度修了)	内田 恭平	生物有機化学研究室	四環性メロテルベノイドApplanatumol Aの全合成	
学生優秀発表賞 (ポスター発表の部)	薬学部	4年	松木彩華	公衆衛生学教室	メチル水銀により引き起こされる痛覚特異的障害の組織学的解析	この度は素晴らしい賞を頂戴し誠に光栄に思います。結果がなかなか出ず、焦りや不安を抱いていたこともありましたが、優しく丁寧に指導していただいた先生方、常に励まし合い協力してくれた同僚のお陰で研究を進めることができました。この賞は、皆さまのご協力があってこの賞とっております。ありがとうございました。これからも研究に励んでいきたいと思います。
	薬学部	5年	小林 華	臨床微生物学教室	MRSAの遺伝子型と皮膚感染症の関連性	
	薬学部	5年	坂本 理緒	医薬品安全管理学教室	関節リウマチの入院患者におけるポリファーマシーと腎機能障害の関連	この度は、学生優秀発表賞をいただいたこと、大変嬉しく思います。受賞できたことは、杉浦宗教教授や各先生方のお力添えがあったからだと思います。この場を借りて、心より感謝申し上げます。まだまだ未熟ではありますが、今後も臨床視点で研究に励んで参ります。
	薬学部	5年	瀬山 明	生体分析化学教室	手軽なバイオマーカー計測を指向した3次元紙基板マイクロ流体デバイスの開発	この度、日本薬学会143年会においてポスター発表を行い、優秀発表賞を頂くことができました。栄えある賞を受賞でき、大変光栄に思います。本研究では、安価な3Dプリンター、ろ紙を用いて、血清中クレアチニンを迅速に測定できる新しいデバイスの開発に成功しました。本研究を行うにあたり、ご指導を賜りました生体分析化学教室柳田顕郎教授、東海林敦准教授、森岡和助教、守岩友紀子助教ならびに実験に協力して頂いた教室の皆様、心より御礼申し上げます。
	薬学部	5年	國友 ふらの	個別化薬物治療学教室	血液脳関門-免疫細胞相互作用研究モデル確立に向けたヒト不死化脳毛細血管内皮細胞の有用性の検証	この度、日本薬学会第143年会において優秀発表賞をいただき、大変光栄に思います。本研究を行うにあたり、ご指導ご鞭撻を賜りました降幡知己教授、森尾花恵助教をはじめ、個別化薬物治療学教室の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
	薬学部	5年	神田 玲奈	個別化薬物治療学教室	<i>In vitro</i> ヒト血液脳腫瘍関門(blood-brain tumor barrier, BBB)モデルを用いたBBTBの特徴解析	この度は学生優秀発表賞を頂き、大変光栄に思います。研究を進めるに当たりご指導賜りました、森尾花恵助教、降幡知己教授をはじめとする個別化薬物治療学教室の皆様、この場を借りて厚く御礼申し上げます。
	薬学部	5年	森山 友滋	分析化学教室	酸性物質の定量に適用できるハイドロゲル電極の試作	今回の学会の場は私にとって初めての経験でしたが、このような賞を頂け大変光栄に存じます。私が行っている研究が少しでも社会の発展に役立てばと願っています。ご指導いただいた先生方をはじめ、所属教室の皆様、日頃から切磋琢磨し合う仲間、心より感謝申し上げます。これに慢心することなく精進していきます。
	薬学部	6年	鈴木 健斗	免疫学教室	機能改変型ヒトキトリンシグナールを用いたELISA様試験による生体内キチンの検出	この度、日本薬学会第143年会において学生優秀発表賞をいただき大変光栄に思います。昨年の第142年会から2年連続で受賞することができ、光栄に思うと同時に身の引き締まる思いです。本研究を行うにあたり、ご指導ご鞭撻を賜りました安達禎之教授、山中大輔講師をはじめとする免疫学教室の皆様、この場を借りて厚く御礼申し上げます。
	薬学研究科	博士課程2年	澤田 賢志	生化学教室	ヒト皮膚線維芽細胞におけるindoxyl sulfateおよびp-cresyl sulfateによるMMPおよびTIMP-1産生発現調節	このような賞を頂き、大変光栄です。今後の研究を進める励みになりました。ディスカッションや実験と一緒に進めてきた研究室のメンバーには本当に感謝しております。引き続き、有意義な成果が出せるよう精進してまいります。
	薬学研究科	博士課程2年	露崎 龍	薬化学教室	有機分子触媒を用いたトリフルオロメチルエノンへの高立体選択的なヘンリー反応の開発	この度は、このような賞を受賞することができ、嬉しい限りです。本研究では、生物学的に有用なトリフルオロメチル基を、環境に優しい有機分子触媒を用いることで、高い立体選択性で導入できることを明らかにしています。今回合成した化合物は、様々な官能基変換を行うことができ、生理活性物質の合成中間体になる可能性を秘めています。本研究を行うにあたり、ご指導賜りました三浦剛教授をはじめ、諸先生方、薬化学教室の皆様、心より厚く御礼申し上げます。
	薬学研究科	博士課程3年 (2022年度早期修了)	田中 愛海	臨床微生物学教室	3次元ヒト肺組織モデルを用いた肺炎球菌病態評価モデルの構築	
	薬学研究科	博士課程4年 (2022年度修了)	吉米地 隆人	薬物動態制御学教室	SLC46A3の蛍光基質の新規同定及び基質/阻害剤探索への応用	この度は、このような栄誉ある賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。本研究では、乳がん治療薬として使用されている抗体薬物複合体、トラスツズマブ エムタンシンの薬効発現に重要なリソソームトランスポーターSLC46A3の蛍光基質を同定しました。本研究によりSLC46A3の迅速な機能評価が可能となり、SLC46A3を活用した新たな抗体薬物複合体の開発につながるかと期待されます。本研究を行うにあたり、ご指導賜りました井上勝央教授をはじめ、諸先生方、薬物動態制御学教室の皆様、心より御礼申し上げます。